

知っておいてほしい災害関連情報まとめ

【避難情報等の発令について】

水害、土砂災害の災害情報の伝え方が変わりました。

市では、災害が迫って避難が必要になる場合に、状況により次の3種類の情報を発令します。各情報に応じた避難行動を取りましょう。なお、避難のタイミングについては、ご自身やご家族の状況に応じて判断し、避難に関する情報が発令されていなくても早め早めに避難行動を取るようしてください。

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報	情報発信源
警戒レベル5 すでに災害が発生している状況	命を守るための最善の行動をとる	NEW 災害発生情報	市町が発令
警戒レベル4	全員 避難	避難勧告、避難指示(緊急)	
警戒レベル3	高齢者 障がい者 乳幼児 などと その支援者は避難、他の住民は準備	避難準備・高齢者等避難開始	5月29日から運用開始
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認	洪水注意報、大雨注意報	気象庁が発表
警戒レベル1	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	警報級の可能性(早期注意情報)	



【避難情報について】

市からはひばり放送(防災行政用同報無線)のほか、室内でも放送内容を確認できる様々な手段により情報を伝達します。テレビ(tvk)データ放送や防災メール、テレホンサービス等を把握して、災害時に必要な情報を受け取れるよう、準備しておきましょう。

【防災に関するマップについて】

- ① さがみはら防災マップは、市内の各種ハザードマップ(浸水(内水)、洪水)、防災施設、地区別防災カルテ等に掲載している情報を集約したマップで、災害から身を守るための避難経路の確認や、災害の危険性が高い区域を把握する等の安全な避難行動に役立てていただくことを目的として作成されています。
- ② ハザードマップは、自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、水害や土砂災害などの被害が想定される箇所や避難場所などを表示した地図です。日ごろから、各種ハザードマップで、災害のおそれのある場所や避難場所などを確認し、災害時の避難行動に役立てましょう。

▶各種マップの一覧が相模原市HPに掲載されています。
ご活用ください。

